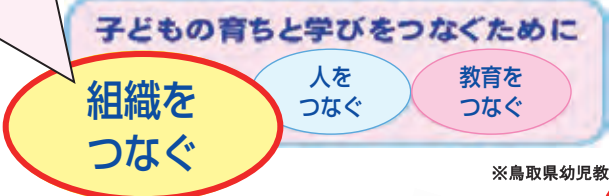


「1 幼保小連携・接続のためのポイント」の活用に向けて

「組織をつなぐ」という柱について参考となる取組を取り上げています。「人をつなぐ」「教育をつなぐ」という柱についても紹介しています。

このポイントにおいて取り組んでいる内容はどのようなものか、互恵性のある連携・接続とするには、どのような取組を推進しましょう。

鳥取県教育委員会が作成している冊子を参考にしています。ただ、これだけではまだ足りません。



項目をチェックする(□)ことで、今後の取組の参考とすることができます。



※鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版・平成25年3月)第四章3参照

- カリ: 鳥取県幼保小連携カリキュラム
- 取組: 鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集
- ハンド: 鳥取県幼保小接続ハンドブック

□に自園・自校で取組が実施されているかチェック(レ)してみましょう。連携・交流している園・小学校と一緒にチェックするとより効果的です。

(1) 組織をつなぐ

職同士のつながり(連絡協議会等)★

<input type="checkbox"/> 定期的な協議会等の開催(年 回)	取組 P73 ハンド P21.23.33.39
<input type="checkbox"/> 日常的で、気軽な連絡・訪問	ハンド P23
<input type="checkbox"/> 子どもの様子を参観する機会の設定	
<input type="checkbox"/> 園・地域の学校(小中学校・高等学校等)との合同避難訓練	
<input type="checkbox"/> 市町村園長・校長幼保小合同研修会	取組 P74 ハンド P21.33
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

市町村幼保小合同研修会
園長・校長・関係教職員等が集まり、円滑な接続に向けた方向性や具体的な取組等について話し合っています。市町村教育委員会と学校・園が一体となった取組です。

未実施の場合、今後の取組の指標となります。

「空欄」には、自園・自校において実施している特色ある取組を記載しましょう。

推進担当者同士のつながり★

推進担当者の位置付け	ハンド P39
推進担当者同士のつながり	ハンド P30
推進担当者同士のつながり	ハンド P39
推進担当者同士のつながり	ハンド P28.39
推進担当者同士のつながり	ハンド P28
推進担当者同士のつながり	カリ P50
推進担当者同士のつながり	取組 P69
推進担当者同士のつながり	ハンド P10.25
推進担当者同士のつながり	カリ P46~49
推進担当者同士のつながり	ハンド P13.14
推進担当者同士のつながり	取組 P

各園・小学校に連携担当者の写真を掲示
担当者の意識向上、いつでも相談できる安心感につながります。(ハンド P30)

「幼保小接続ハンドブック」のそばに・・・
「鳥取県幼児教育振興プログラム」(改訂版)
「鳥取県幼保小連携カリキュラム」
「鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集」
「園内研修用 DVD～園内研修の充実をめざして」
一緒に活用しましょう！！

右欄には、県内各園・各小学校で実践されている取組の写真や取組例、ポイント等について紹介しています。今後の取組の参考とすることができます。

1 幼保小連携・接続のためのポイント

現在、各園、小学校において取り組んでいる内容はどのようなものであるか、さらに円滑な接続をめざし、互惠性のある連携・接続とするには、どのような実践をしていけばよいのかを確認し、取組を推進しましょう。

子どもの育ちと学びをつなぐために

組織をつなぐ

人をつなぐ

教育をつなぐ

項目をチェックする(□)ことで、今後の取組の参考とすることができます。



※鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版・平成 25 年 3 月）第 IV 章 3 参照

(1) 組織をつなぐ



カリ：鳥取県幼保小連携カリキュラム
取組：鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集
ハンド：鳥取県幼保小接続ハンドブック

★管理職同士のつながり（連絡協議会等）★

校 区	<input type="checkbox"/> 定期的な協議会等の開催（年 回）	取組 P 73 ハンド P 21. 23. 33. 39
	<input type="checkbox"/> 日常的で、気軽な連絡・訪問	ハンド P 23
	<input type="checkbox"/> 子どもの様子を参観する機会の設定	
	<input type="checkbox"/> 園・地域の学校（小中学校・高等学校等）との合同避難訓練	
市 町 村	<input type="checkbox"/> 市町村園長・校長幼保小合同研修会	取組 P 74 ハンド P 21. 33
	<input type="checkbox"/>	
そ の 他	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

市町村幼保小合同研修会

園長・校長・関係教職員等が集まり、円滑な接続に向けた方向性や具体的な取組等について話し合っています。市町村教育委員会と学校・園が一体となった取組です。



★連携推進担当者同士のつながり★

<input type="checkbox"/> 連携推進担当者の位置付け	ハンド P 39
<input type="checkbox"/> 連携推進担当者の校区内への周知	ハンド P 30
<input type="checkbox"/> 校区の連携推進担当者の定期的な担当者会の実施	ハンド P 39
<input type="checkbox"/> 連携推進担当者会実施計画の作成	ハンド P 28. 39
<input type="checkbox"/> 接続カリキュラム編成委員会の実施	ハンド P 28
<input type="checkbox"/> 年間連携（交流）計画の作成	カリ P 50 取組 P 69 ハンド P 10. 25
<input type="checkbox"/> 接続カリキュラムの編成	カリ P 46~49 ハンド P 13. 14 取組 P 68
<input type="checkbox"/>	

各園・小学校に連携担当者の写真を掲示

担当者の意識向上、いつでも相談できる安心感につながります。（ハンド P 30）



★年間連携（交流）計画を作成★

<input type="checkbox"/> 園と小学校がそれぞれ単独で作成	カリP 50 取組P 69 ハンドP 10.25
<input type="checkbox"/> 交流する園と小学校と一緒に作成	
<input type="checkbox"/> 校区内の複数の園と小学校で協議して作成	
<input type="checkbox"/> 年間連携（交流）計画の改善	
<input type="checkbox"/>	

就学後フォローアップ
 全就学先の小学校に子どもの様子をたずねている園があります。園における保育者の関わりについて振り返ることで、園の教育力向上につながります。また、小学校の担任等と効果的な支援のあり方等について共通理解することにより、小学校での生活や学習を保障する体制づくりとなっています。

★就学前後の引き継ぎ・連絡会の実施★

<input type="checkbox"/> 参観・聞き取りの実施・協議（一人）	ハンドP 24.39
<input type="checkbox"/> 参観・聞き取りの実施・協議（複数）	
<input type="checkbox"/> 就学後の子どもの様子に係る参観・情報交換	
<input type="checkbox"/> 連絡会の定期的な開催（年 回）	
<input type="checkbox"/> 子どもの様子に係る電話による情報交換	
<input type="checkbox"/>	

掲示コーナーの設置
 他園・小学校のおたよりを掲示するコーナーを設け、交流活動や互いの生活・学びの様子などを記したおたよりを全職員や保護者の目に触れる場所に掲示しています。

★園、学校、学級だより等の送付・掲示等★ * 郵送、管理職持参等

<input type="checkbox"/> 校区内の園、小学校への送付	取組P 74 ハンドP 30
<input type="checkbox"/> 校区内の園、小学校との交換	
<input type="checkbox"/> 就学先の小学校、就学している園すべてに送付	
<input type="checkbox"/> 連携・交流の内容を記載した園だより・小学校だより等のための掲示コーナー設置	
<input type="checkbox"/> 地域内全戸に回覧・配布	
<input type="checkbox"/> 園内・校内の教職員への回覧	
<input type="checkbox"/> ホームページへの掲載	



★校区における幼保小の相互理解に向けた参観・研修等の実施★

<input type="checkbox"/> 自由参観日（1日・1週間等）の設定	取組P 73.74 ハンドP 23.24.28. 30.34.40
<input type="checkbox"/> 保育・授業等の相互参観の実施	
<input type="checkbox"/> 保育・授業等の相互参観・研修の実施	
<input type="checkbox"/> 保育・授業等の参観後の幼保小(中)合同研修会の実施	
<input type="checkbox"/>	



中学校区→小学校区へつながる交流計画

中学校区の複数の小学校、園における交流計画を一覧にして示すことで、「同じ中学校で学ぶ子どもを校区の教職員みんなで育てる」意識が高まります。また、この計画をもとに、互惠性のある交流にするための交流計画を小学校区で作成しています。

保小中交流活動計画 平成28年度

年間を通じた交流	あさひ保育所 ふたば保育所	こしき保育所	八郷小学校	岸本小学校	岸本中学校
4月			・外国語活動入り授業(岸本中教員と6年生)	・外国語活動入り授業(岸本中教員と6年生)	・外国語活動入り授業(八郷小・岸本小6年生)
5月					
6月					
7月	・七夕交流会(八郷小1年生) ・卒園児交流会(八郷小1年生)				
8月	保育体験(八郷小教員)				
9月					
10月	・体育交流(岸本小5年生) ・マラソン大会(岸本小5年生)				

交流行事	平成29年度 交流年間計画					あさひ保育所・八郷小学校						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6歳児保育内容	手遊び・歌あそび・集団あそび・わらべうたあそび・劇あそび・運動あそび(マラソン・体操・リズム運動等)											
子ども	散歩(春の自然)	川あそび	散歩(秋の自然)	散歩あそび	お正月あそび							
	散歩(栽培)	毒収穫	さつまいも植え付け	あさがお・夏野菜(きゅうり・トマト・ナス・ピーマン等)	さつまいも収穫							
教職員	自己紹介	絵本・童話・図鑑	活動についての話し合い	かざあそび	郵便ごっこ	かるた	すくろく	線あそび				
	折り紙あそび	撲成あそび	絵の具あそび	工作あそび	劇あそび	カレンダー製作	アルバム製作					
関係行事	・入所式	・運動会	・マラソン大会	・プール大会	・運動会	・生活発表会	・クリスマス会	・もちつき	・お正月さんご	・部分入所説明会	・お別れ式	・卒業式
子ども	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会	・マラソン大会
教職員	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日
関係行事	・入所式	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日	・参加日

子どもの育ちと学びをつなぐために

組織をつなぐ

人をつなぐ

教育をつなぐ

項目をチェックする(□)ことで、今後の取組の参考とすることができます。



※鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版・平成25年3月）第IV章3

カリ：鳥取県幼保小連携カリキュラム
取組：鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集
ハンド：鳥取県幼保小接続ハンドブック

(2) 人をつなぐ

【園児と児童、園児同士の交流】

◆幼稚園・保育所・認定こども園等◆

<input type="checkbox"/> 散歩・園外保育等で小学校を訪問	取組 P69、ハンド P53
<input type="checkbox"/> 校庭・図書館・プール・トイレ等、小学校の施設を利用する機会を設定	
<input type="checkbox"/> 小学校の休憩時間を活用して一緒に遊ぶ機会	取組 P69.73
<input type="checkbox"/> 水遊び、秋みつけ、給食などの交流・体験活動	取組 P70~72 ハンド P22.29. 30.35.44.53
<input type="checkbox"/> 園の行事に児童等を招待（ ）	
<input type="checkbox"/> 学校行事に参加・合同の行事の実施	取組 P69.74 ハンド P53
<input type="checkbox"/> 体験入学に参加	カリ P45
<input type="checkbox"/> 学校見学に参加	カリ P45、取組 P70 ハンド P53
<input type="checkbox"/> 里帰り交流会（卒園した園に訪問）等を設定	ハンド P53
<input type="checkbox"/> 他園の園児との交流	ハンド P24.53
<input type="checkbox"/> 園と地域の学校（小中学校・高等学校等）との合同避難訓練	
<input type="checkbox"/>	

年長児交流で小学校遊具を使用
交流場所を小学校に設定
しています。



年長児交流会

小学校区の4園が当番園を輪番で決め、毎年交流しています。



2歳児交流会



3歳児になると同じ園で生活することを想定し、子どもたちの交流会を年間計画に位置付けています。

小学校の給食体験



年長児と1年生との交流活動に給食時間も組み入れています。

◆小学校等◆

<input type="checkbox"/> 休憩時間を活用して園児と一緒に遊ぶ機会	取組 P69.73
<input type="checkbox"/> 水遊び、秋みつけ、給食などの交流・体験活動	取組 P70~72 ハンド P22.29. 30.35.44.53
<input type="checkbox"/> 生活科の町たんけん等で園を訪問	
<input type="checkbox"/> 総合的な学習で訪問・交流（ ）	ハンド P22.29.30.53
<input type="checkbox"/> 委員会・クラブ活動で交流（読み聞かせ等）	ハンド P53
<input type="checkbox"/> 学校行事への招待・合同の行事の実施	取組 P69.74 ハンド P53
<input type="checkbox"/> 園行事への参加（ ）	
<input type="checkbox"/> 体験入学・学校見学で交流	カリ P45、取組 P70 ハンド P53
<input type="checkbox"/> 里帰り交流会等に参加	ハンド P53
<input type="checkbox"/> 園と地域の学校（小中学校・高等学校等）との合同避難訓練	
<input type="checkbox"/>	

【教職員の相互理解】

◆幼稚園・保育所・認定こども園等◆

小学校の 授業参観	<input type="checkbox"/> 学校公開日・参観日等で参観 <input type="checkbox"/> 参観後の意見交換会・協議に参加 <input type="checkbox"/> 授業研究会に参加	ハンドP40
小学校の 授業体験	<input type="checkbox"/> 小学校の授業体験 <input type="checkbox"/> 小学校の授業体験後に意見交換・協議 <input type="checkbox"/> 小学校に出前授業	取組P69.73 ハンドP13.24
幼保小（中） 合同研修会	<input type="checkbox"/> 校区で幼保小（中）合同研修会 <input type="checkbox"/> 接続カリキュラム編成のための協議 <input type="checkbox"/> 育みたい資質・能力についての協議 <input type="checkbox"/> 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」についての協議	取組P73 ハンドP23.24.40. 28.33.39. 35.36 カリP17~20 ハンドP47~52
園児と児童 の交流活動 に係る連携	<input type="checkbox"/> 事前の合同打合せ・事前の下見 （互いのねらい等の確認） <input type="checkbox"/> 交流指導案等の作成・協議 <input type="checkbox"/> 活動中に子どもの育ちや学びについて 情報交換 <input type="checkbox"/> 事後の合同振り返り	取組P70~72 ハンドP22.26.30
園児同士の 交流活動に 係る連携	<input type="checkbox"/> 交流内容等についての協議・計画案作成 <input type="checkbox"/> 交流指導案等の作成・協議 <input type="checkbox"/> 交流場所等の事前の下見等	ハンドP11.24.53.
その他	<input type="checkbox"/>	

◆小学校等◆

園の 保育参観	<input type="checkbox"/> 保育参観日等で参観 <input type="checkbox"/> 保育参観後に意見交換会・協議 <input type="checkbox"/> 保育研究会に参加	
園の 保育体験	<input type="checkbox"/> 保育体験 <input type="checkbox"/> 保育体験後に意見交換・協議 <input type="checkbox"/> 園に出前授業	取組P73 ハンド13.23.24. 30.34.40. 53
幼保小（中） 合同研修会	<input type="checkbox"/> 校区で幼保小合同研修会 <input type="checkbox"/> 接続カリキュラム編成のための協議 <input type="checkbox"/> 育みたい資質・能力についての協議 <input type="checkbox"/> 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」についての協議	取組P73 ハンドP23.24.40. 28.33.39. 35.36 ハンドP16~18 第IV章
園児と児童 の交流活動 に係る連携	<input type="checkbox"/> 事前の合同打合せ・事前の下見 <input type="checkbox"/> 交流指導案等の作成 <input type="checkbox"/> 事後の合同振り返りの会	取組P70~72 ハンドP22.26.30
その他	<input type="checkbox"/>	

1日小学校授業体験



保育者が朝の活動から下校まで1年生の授業を体験します。また、小学校長と学校経営や重点的取組等について協議することで、保育者の教育・保育に関する視点が広がります。

ここがポイント!

その①

保育体験・授業体験

事前の打合せ・事後の振り返り・協議を大切にしましょう。

その②

「視点」を明確にして、体験することが大切です。

《視点例》

保育体験

- ・保育者の関わり
- ・幼児期の学びとは何か
- ・小学校につながる姿とは

授業体験

- ・教師の関わり
- ・小学校での学びとは何か
- ・園で培った育ちや学びはどこに生かされるか

子どもの育ちと学びをつなぐために

組織を
つなぐ

人を
つなぐ

教育を
つなぐ

項目をチェックする(□)ことで、今後の取組の参考とすることができます。



※鳥取県幼児教振興プログラム（改訂版・平成25年3月）第IV章3参照

(3) 教育をつなぐ



カリ：鳥取県幼保小連携カリキュラム
取組：鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集
ハンド：鳥取県幼保小接続ハンドブック

●めざす子どもの姿の共通理解●

<input type="checkbox"/> 各園・小学校の子どもの実態把握	取組P68
<input type="checkbox"/> 園・小学校の教職員等で校区の子どもの実態把握のための協議	ハンドP16~18 ハンド第Ⅲ章
<input type="checkbox"/> 校区のめざす子どもの姿を協議・共通理解	
<input type="checkbox"/> 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をもとに、校区の子どもの姿を協議	
<input type="checkbox"/>	

ここが
ポイント!

その①

子どもの実態把握

それぞれのよさ・課題の確認
お互いの課題等の共有

↓
校区の子どもを育むという視点で、めざす子ども像を確認することから始めましょう。

●互いの教育内容・保育内容を理解●

<input type="checkbox"/> 行事・参観・交流活動等を通して、教育内容等を理解	ハンド第Ⅲ章
<input type="checkbox"/> 互いの教育方針・保育方針等について理解	カリP10~18
<input type="checkbox"/> 子どもの興味・関心や発達段階等について共通理解	ハンドP16~18
<input type="checkbox"/> 子どもの生活・生活時程の共通理解	
<input type="checkbox"/> 教育課程、保育課程等の交換	
<input type="checkbox"/> 園：「小学校学習指導要領」の内容把握と活用 小学校：「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の内容把握と活用	
<input type="checkbox"/>	

重点的に育てたい力を
明確にすることが大切です。

幼児期の教育について事前学習

小学校教員の保育体験の際、「幼稚園教育要領」と「ようちえんってなあに」（文部科学省）をコピーして全職員に配布。幼児期の教育について学びを深めてから保育体験を実施しています。

アプローチカリキュラム

園での子どもの育ちや学びを小学校につなぐために編成するカリキュラム。小学校という新しい環境に適応したり乗り越えたりしていく基礎となる力が養われる経験をすべての園児にさせていきましょう。小学校生活の準備、小学校への適応指導という意味ではありません。

- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりに編成
- 小学校に期待をもち、自信をもつことにつながる遊び・体験
- 小学生との交流活動などを考慮
- より自主的・主体的な遊びを意識
- 意図的に組み入れた協同的な遊び・体験
- 文字や数等に興味・関心をもつ環境の構成
- 校区のめざす子どもの姿の位置付け・小学校とのつながり
- 5歳児の年間指導計画とのつながり
- 地域・園・小学校の特色を生かした活動
- 保護者への説明

●接続カリキュラムの編成●

<input type="checkbox"/> 校（園）内組織を立ち上げて協議・編成	ハンド第三章 取組P68
<input type="checkbox"/> 自園・自校の全教職員による協議・共通理解	
<input type="checkbox"/> 接続カリキュラム編成のための園と小学校教職員等の協議・研修	ハンドP15 カリP48.49
<input type="checkbox"/> 校区のめざす子どもの姿を明確にし、カリキュラムへ記載	
<input type="checkbox"/> 校区で共通実践する項目の決定・カリキュラムへ記載	
<input type="checkbox"/>	

●接続カリキュラムの実施・評価・改善●

<input type="checkbox"/> 接続カリキュラムと年間指導計画等とのつながりの確認・見直し・改善 小学校：生活科を中心に他教科との関連、他学年とのつながり 園：年長児の年間指導計画、期案、月案等とのつながり、4歳児・3歳児等の年間指導計画とのつながり	ハンド第三章 ハンドP15 カリP48.49
<input type="checkbox"/> 全教職員による共通理解・改善	
<input type="checkbox"/> 実践事例の作成	カリP45 ハンドP26 取組P71.72
<input type="checkbox"/> 接続カリキュラム検討会の実施	ハンドP39
<input type="checkbox"/>	



行政担当者・園・小学校教職員等によるカリキュラム作成委員会

ここがポイント!

その②

めざす子どもの姿
育てたい力



育てたい子どもの姿や育てたい力等、方向性を明らかにすることで、校区一体となった共通実践の実現につながります。

ここがポイント!

その③

カリキュラムの中に位置付け

- ・交流連携計画
- ・環境構成や授業内容の工夫
- ・援助、支援や指導の工夫・配慮、家庭との連携 等



実践事例を作成することにより、子どもの育ちや学びの読み取り等、合同研修でも活用できます。

園全体・小学校全体で共通理解し、実践できるカリキュラムにしましょう。

スタートカリキュラム

- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をふまえた指導の工夫
- 生活科を中心とした合科的・関連的な指導
- 短時間学習などを含めた時間割の工夫
- 園で経験した遊び・体験活動を活用
- 園での環境構成（視覚支援等）を活用した学びやすい環境作り
- 教職員や友達と関わる活動、出会いの楽しさを感じる活動の工夫
- 校区のめざす子どもの姿の位置付け・園とのつながり
- 1年生の年間指導計画とのつながり
- 地域・園・小学校の特色を生かした活動
- 保護者への説明

幼児期に体験してきた遊びの要素と小学校生活の中心をなす教科学習の両方を組み合わせたカリキュラム。各教科等の特質に応じた学びにつなげていくことを意識して編成しましょう。

校区の重点項目を接続カリキュラムに反映させた例

平成29年度 浜村保育園アプローチャカリキュラム

＜目標子どもの姿＞人やもの、ことの違いが体感を通して相手の思いを思いやり、自分の思いを言葉で伝えようとする。
 ②心と体を動かす活動が、心と体を動かすだけでなく、心と体を動かすことによる成長を味わう。

月	8月	9月	10月	11月
行事	入園式 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会
目標	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>
内容	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>

アプローチャカリキュラム

【接続カリキュラムの特徴】

- 重点を置く「人間関係」をねらいとした活動には、保小で共通して桃色で示しています。
- スタートカリキュラムは、生活科を中心に各教科を合科的・関連的に組み合わせで編成しています。幼児期の体験や生活の流れを重視しながら、温かい雰囲気の中で安心して自分の思いを伝え合える活動を進めています。また、教師の意識付けを図るため、幼児期の学びを生かす支援を黄色で示しています。

月	8月	9月	10月	11月
行事	入園式 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会
目標	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>
内容	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>

スタートカリキュラム全体計画

月	8月	9月	10月	11月
行事	入園式 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会
目標	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>
内容	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>

週案

月	8月	9月	10月	11月
行事	入園式 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会	お楽しみ会 運動会 お楽しみ会 クリスマス お正月会
目標	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>
内容	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p> <p>「アプローチャ」の楽しさを味わう。友達や先生と遊ぶ楽しさを味わう。</p>

2 接続期の子どもの姿をつなぐために

～「鳥取県幼保小連携カリキュラム」の10の視点について～

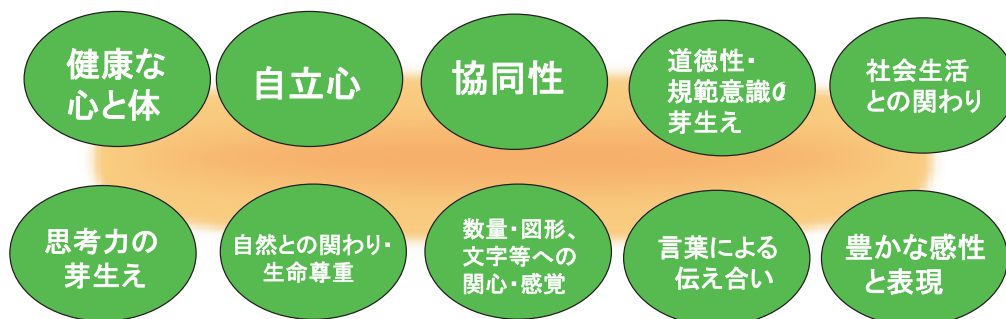
鳥取県教育委員会では、平成26年3月に作成した「鳥取県幼保小連携カリキュラム」において各年齢のめざす姿を知・徳・体の3つの観点と10の視点で示し、「遊びきる子ども」を育む取組を推進してきました。



平成29年3月31日に改訂・告示の「幼稚園教育要領」等で幼保小の円滑な接続を図るための手がかりとして示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(P57・58)とのより一層の整合性を図るため、「鳥取県幼保小連携カリキュラム」の『接続期』を部分改訂しました。

「鳥取県幼保小連携カリキュラム」

《幼児期の終わりまでに育ってほしい姿》



「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を捉えるための具体的な視点として、**部分改訂版「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(接続期)**を活用することができます。

(* 部分改訂版「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(接続期)は次ページに掲載)

鳥取県幼保小連携カリキュラム (接続期) 《改訂のポイント》

- ・「社会生活との関わり」についての内容を新たに追加
- ・「自然との関わり・生命尊重」の内容を充実
- ・「学習規律」の項目を削除

視点	5歳児後半(10月～3月)	1年生前半(4月～7月)
自己発揮 ～みて、きいて～	地域の方等との触れ合いをとおして、自分が役に立つ喜びを感じる。	自分の気持ちを伝え、いろいろな友達と進んでかわろうとするなど意欲と自信をもって生活する。
きまり ～たのしいね～	地域の公園等を大切に利用しようとする。	身の回りにある公共施設等を大切に、安全に気を付けて正しく利用しようとする。
探究心 ～どうしてかな～	遊びや生活に必要な情報を絵本や図鑑等を使って調べたり、伝え合ったりする。	不思議に思ったこと、疑問に思ったことを尋ねたり、進んで調べたりする。
	生命の不思議さや尊さに気づき、動植物を大切にしようとする。	自然の不思議さに気付くとともに、遊びを楽しむ工夫を考えたり試したりしようとする。

◆青字記載・・・追加・充実した内容

部分改訂版「鳥取県幼保小連携カリキュラム」(接続期)

鳥取県のめざす幼児の姿

遊びきる子ども

		接 続 期 (5歳児後半から小学校1年生夏休み前まで)						
観点	視点	10月	→ 11月	→ 12月	→ 1月	→ 2月	→ 3月	→
生活(健康な体づくり)	健康	食育	<ul style="list-style-type: none"> 食事のマナーに気を付け、友達や保育者と一緒に楽しく食事をする。 食べ物と健康の関係を知り、進んで食べようとする。 栽培物を取ったり調理したりして食べる喜びを味わう。 食材や食事を用意してくれる人へ感謝し、命の大切さに気付く。 		給食時間内に残さず食べる。			
	くげんきいっばい		運動	<ul style="list-style-type: none"> 戸外等で、進んで心と体を動かして遊ぶことを楽しむ。 季節ならではのさまざまな遊びを通して、思いきり活動する楽しさを味わう。 友達と積極的に体を動かす運動に取り組み、競い合ったり、ルールを作ってみんなで遊んだりすることを楽しむ。 自分なりのめあてをもち、全身を使って多様な運動遊びを楽しむ。 用具の特長を生かして、いろいろな運動遊びを楽しむ。 				
				安全	<ul style="list-style-type: none"> ルールの必要性や危険なことに気付いて、意識して行動しようとする。 		危険な遊び方や場所に気付き、自分で判断して安全に行動しようとする。	
	生活習慣 ~みにつけよう~	<ul style="list-style-type: none"> 早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身に付ける。 身近に使うものを大切に扱ったり、身の回りの整理や片付けを進んでしたりする。 園生活の流れを予測したり、見通しをもって行動したりしようとする。 健康な生活や病気の予防に関心をもち、意識して行動する。 		<ul style="list-style-type: none"> 時間を意識しながら生活に見通しをもち、場や状況に応じた行動をとる。 生活に必要なあいさつや正しい言葉遣いを進んでしようとする。 				
人とかかわり(豊かな人間性づくり)	自己発揮 ~みて、きいて~	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことを認めてもらう経験を通して自信をもって行動する。 友達と十分かかわり、自分の力を発揮し、遊びを進めていく達成感を味わう。 友達の考えを聞いたり、自分の考えや発見などを話したりして、伝えるうれしさを感じる。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分のやりたい遊びに夢中になる。 クラスや同年齢の友達とみんなで活動する楽しさがわかり、友達との連帯感を感じながら自分の力を発揮する。 地域の方等との触れ合いをとおして、自分が役に立つ喜びを感じる。 				
	協同性 ~いっしょにやろうよ~	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えと相手の考えの違いに気付き、折り合いをつけて遊びを進めようとする。 友達と役割を分担し、互いに考えを出し合い協力して遊びや生活を進める。 グループの友達と共通の目的に向けて遊ぶなかで、一緒に進めていく楽しさややり遂げた満足感を味わう。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じたことや考えたことを友達にわかるように伝えるときも、友達の話も聞き、受け止める。 				
	きまり ~たのしいね~	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちできまりを作ったり、遊びを考えたりしてみんなで楽しむ。 地域の公園等を大切にしようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 今は何をすべきかななどを自分なりに判断し、状況に応じた行動をする。 友達と一緒に考えたルールを守りながら、自分たちで遊びを進める。 				
興味・関心(学びの基礎づくり)	意欲 ~おもしろそうだな~	<ul style="list-style-type: none"> 戸外等での遊びに意欲的に取り組み、友達と一緒に遊びを発展させる。 身近な動植物や自然現象に興味や関心をもち、遊びのなかに取り入れようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 小学校との交流などを通して、就学への期待を膨らませ意欲的に生活する。 				
	探究心 ~どうしてかな~	<ul style="list-style-type: none"> 自然物を使ってさまざまな遊びに取り組み、その感触や特徴などに気付いたり調べたりする。 積極的に園外に出かけ自然物で遊んだり、身近な自然と触れ合ったりしながら、季節の移り変わりに気付く。 生命の不思議さや尊さに気付き、動植物を大切にしようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 身近な環境に自らかかわり、考えたり試したり工夫したりして遊ぶ。 失敗してもあきらめないで遊びを広げたり深めたりする。 遊びや生活に必要な情報を絵本や図鑑等を使って調べたり、伝え合ったりする。 				
	表現 ~つたえたいな しりたいな~	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や物語に親しみ興味をもって聞き、イメージを豊かにして表現する楽しさを味わう。 友達といろいろな歌を歌ったり楽器を使ったりして曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 日常生活のなかで、数や文字に関心をもち、生活に取り入れる。 		<ul style="list-style-type: none"> いろいろな材料を自分のイメージに合わせて見立て、工夫して使う。 思ったことや感じたことを絵や言葉などで表現する。 				

「鳥取県幼稚園小連携ハンドブック」『接続期』の改訂に係る考え方

※10の姿に向けた取組を推進するための具体的な視点としてカリキュラムを活用する。
 ※10の姿との整合性を図る。

○全面改訂は行わない。「一部改訂」とする。
 ○「**社会生活との関わり**」についての内容を新たに追加
 ○「**自然との関わり・生命尊重**」の内容を充実。
 ○「**学習規律**」の項目を削除

接 続 期 (5歳児後半から小学校1年生夏休み前まで)			
4月	5月	6月	7月
<ul style="list-style-type: none"> 給食に慣れ、友達や先生と楽しく食事をする。 食べ物に関心を持ち、好き嫌いせず何でも食べようとする。 給食の身支度を整え、友達と協力して配膳や後片付けをする。 基本的な食事のマナーを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と楽しく体を動かす。(体育、休憩時間) 遊具や用具の使い方やきまりを知り、守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間内に残さず食べる。(20～25分程度) 食べ物や、給食に携わっている多くの人に感謝の気持ちをもつ。 	
<ul style="list-style-type: none"> 安全に過ごすためのきまりがわかり、安全に気を付けて生活しようとする。(教室での過ごし方、廊下歩行の仕方、遊具の使い方など) 交通ルールやマナーを守って安全に通学する。(通学路の歩き方、横断歩道の渡り方など) 		<ul style="list-style-type: none"> 危ない場所や行動について、自分で判断して安全に過ごそうとする。 地震や火災発生、不審者侵入などの際の安全な避難の仕方を知る。 	
<ul style="list-style-type: none"> 早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身に付ける。 衣服の着脱や自分の持ち物の整理整頓をする。(下足箱・ロッカー・机の引き出し) トイレや手洗い場を正しく使う。 チャイムや時間割表に合わせて行動する。 家族と一緒に次の日の準備をし、忘れ物をしないで登校する。 明るく元気のよいあいさつや返事をする。 「です」「ます」を使った丁寧な言葉遣いをしようとする。 尋ねられたことに答えたり、困ったことを伝えたりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 学習と休み時間を切り替え、チャイムや時計を意識して見通しをもって生活する。 当番活動や係活動など自分のやるべきことを最後まで行う。 	(担任以外の教職員)
<ul style="list-style-type: none"> 自分の感じていることや思っていることを先生や友達に伝える。 友達や先生の話最後まで聞くこととする。 学習や生活のなかで自分のしたいことを見つけ、集中して取り組む。 		<ul style="list-style-type: none"> 学習や生活を振り返り、楽しかったことや頑張ったことに気付き、自信をもつ。 自分の伝えたいことを最後まで話す。 自分の気持ちを伝え、いろいろな友達と進んでかかわろうとするなど意欲と自信をもって生活する。 	
<ul style="list-style-type: none"> 友達や先生に親しみをもって接し、一緒に学習や生活を楽しむ。 いろいろな友達と協力して、当番活動や係活動などの仕事に取り組む。 		<ul style="list-style-type: none"> 周りの友達と仲良く助け合い、楽しい学校生活を送る。 相手の気持ちを考え、思いやりをもって接しようとする。 友達の考えを知り、折り合いをつけて生活する。 	
<ul style="list-style-type: none"> 学校生活のきまりを守り、みんなで使う物や場所を大切に使う。 		<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある公共施設等を大切に、安全に気を付けて正しく利用しようとする。 善悪の判断を自分で行い、よいと思うことを進んで行う。 学校生活を楽しくするためのルールを相談してつくる。 	
<ul style="list-style-type: none"> 学校の学習や生活を楽しむ。 いろいろなことに「やりたい」という気持ちをもって取り組む。 自然現象や学校の動植物に進んでかかわり、興味・関心をもつ。 		<ul style="list-style-type: none"> 「わかった」「できた」という喜びを感じ、進んで生活や学習をしようとする。 身の回りの自然や事象に触れるなかで、驚きや発見などの喜びを感じる。 	
<ul style="list-style-type: none"> 生活や学習のなかで、いろいろな方法を考えたり工夫したりすることを楽しむ。 新しいことや苦手なことにも挑戦しようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 困難なことや自分の課題にもあきらめずに挑戦し、乗り越えようとする。 不思議に思ったこと、疑問に思ったことを尋ねたり、進んで調べたりする。 自然の不思議さに気付くとともに、遊びを楽しむ工夫を考えたり試したりしようとする。 	
<ul style="list-style-type: none"> 声の大きさや速さ、姿勢や口形などに注意して、相手に伝わるように話す。 絵本や物語に興味を持ち、挿絵や言葉、文章などから想像する楽しさを味わう。(読み聞かせを聞く、自分で読む) 歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりして表現活動を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく絵を描いたり、作りたいものを作ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習したことを生活のなかで使おうとする。 友達や先生に自分の考えを話したり、絵や文字でかいたりする。 	